

2003年3月号 水

NI No.354 March 2003
Water

< 内容 >
(本文は英語です)

いのちの源、水を守れ

世界中に広がる水不足は、私達の将来に暗い影を落とす。この先どんな事態が待ち受けているのか。

アフリカの現状と将来
アフリカの乾ききった現実。

大きなダムは大きなトラブルのもと
大きなダムは水の問題を解決できないだけでなく、問題をも引き起こす。



資源になる人間の排泄物

環境を汚染しその処理に大量の水を消費する人間のし尿。中国で行われた第1回国際エコロジカルサニテーション会議の様式と、中国でのエコな取り組み。

水 - その事実

水の民営化による被害

ガーナの水で利益を狙う巨大な多国籍水企業。人々は民営化になぜ反対するのか。

貴重な水をめぐる関係

水資源の支配をめぐってイスラエルとパレスチナの緊張はさらに高まる。

雨水の貯金で暮らす

雨水をどうやって貯めるのか？ インドの村人達が協力して行った水管理の整備について。

水道も電気も無い暮らし

乾燥したオーストラリアの奥地に雨水を頼って暮らす家がある。なぜこのような家に暮らすことを選んだのか？

一步を踏み出すための情報源

その他、世界の情勢を伝えるニュースや報告も掲載

NI (英語版、A4サイズカラー、約40ページ) と日本編集のNI-Japan(日本語、A4サイズモノクロ、12ページ)をセットでお届けします。

【年間購読(1・2月号は合併号のため年11回発行)】
10,500円(送料、消費税込み)

【お試用最新号またはバックナンバー】
1,000円(送料、消費税込み)

水不足はすでに世界のいたる所で影響を及ぼし、人知れず悲劇を作り出している。すでに予想されているように、もしも2025年までに水の需要がその供給可能な量より50%多くなれば、私達は水戦争に突入する。

水供給を困難にするたくさんの問題は、短期的視野に立つ人間の干渉が原因である。生命が依存している資源を、誰もわざわざ故意に破壊しようと画策したわけではない。しかし、人類の未来のためにこの水供給を救うには、協調した努力が必要である。今月のNIは、数ある問題を取り上げ、変革への戦術を探る。

NI-Japan No.42 2003年3月号
水

< 内容 >
(本文は日本語、一部英語です)

< 今月のNI本誌記事 >

「いのちの源、水を守れ」
(NI本誌p9-12の翻訳)

< Reporting from Japan >

NGOの名前は貸さない
企業の水に染まることなく、
第3回世界水フォーラムで主張をくりひろげるNGOの動向について。

水危機の切り札としての「雨水」～インタビュー～
雨水博士として世界的に有名な村瀬誠博士(「雨水利用を進める全国市民の会」事務局長)が、東京都墨田区や海外での取り組みを中心に語る。

< Contact Points >

雨水利用関連の団体・書籍情報

< Country Profile >

「世界の国のプロフィール - トルクメニスタン」
(NI本誌p36の翻訳)



* ホームページから、購読お申し込みや
バックナンバー照会もご利用頂けます。



< お問い合わせ・お申し込み >
有限会社インティリンクス

〒193-0843 東京都八王子市廿里町46-2 Tel / Fax : 0426-29-4863

E-mail : info@ni-japan.com URL http://www.ni-japan.com/